



9 月号

2017. 8. 31 尚徳福祉会 境木保育園

朝、夕の風が、少しずつ秋を感じる季節になりました。7月はあれほどプールに入ることが出来たのに…8月に入った途端雨が続き、なかなかプールに入ることが出来ませんでした。それでも、夏の遊びはまだまだあります！雨の切れ間を見つけ、ボディペインティング・色水遊び・泡遊びなど様々な遊びを楽しみました。ボディペインティングは、幼児クラスのみで行ったのですが、年齢毎に取り組み方が全く違いました。いちご組さんはとっても控えめ…絵の具が体につくとすぐ洗い、どちらかというと、洗うために置いてあった小さいプールで、水遊びをしている方が楽しそうでした。りんご組さんは、大胆に全身に塗っている子、体にお絵かきをしている子と、少しボディペインティングらしくなり…ぶどう組さんは本当に大胆！！誰だかわからなくなってしまうほど、全身に（もちろん顔も）塗りたくっていました！気が付くと違う色に変身していたり、「人拓」を取ったりと、それはそれは盛り上がりました。その姿を見ていたもも組さんは、ぶどう組さんが近付くと後ずさりをしていました。（階段に貼ってあるたぐさんの「人拓」を是非ご覧くださいね。怖いですよ～）

泡遊びは、固形石鹸を削ったものを泡立てて、感触を楽しんだり、色を加えてお菓子作りをして遊びました。泡の立て方できめ細かくなったり、粗い泡になったり…おたまを必死に回して泡立てていました。

色水遊びは、子どもたちにとってはまるでマジック！黄色と青色を混ぜると、一瞬で緑色になるのを見て「わ～」と歓声が上がっていました。その後は、お友だちと何色になるか実験していたり、ジュース屋さんが始まったり、様々な遊びに発展していました。また、絵の具だけではなく、さくらんぼ組さんは朝顔の花を水につけて、色を出して、砂場で遊んでいました。子どもたちはこんな楽しい活動から、たぐさんの事を学んでいます。日々の保育の中に、楽しい「仕掛け」をたくさん取り入れ、遊びの中から様々な学びにつながっていけるよう、これからも色々と考えていきたいと思ひます。

境木保育園 園長 大日方直美



- 9月 4日(月) 英語
- 6日(水) スイミング
- 8日(金) おじいちゃんおばあちゃんと遊ぶ会
- 11日(月) ばなな組・さくらんぼ組身体測定
- 12日(火) もも組身体測定
- 13日(水) スイミング・幼児身体測定
- 14日(木) 境木の丘訪問(りんご組)・引き取り避難訓練(お迎えの際、引き)
- 15日(金) 快風苑訪問(ぶどう組) 取り表に名前を書いてもらいます)
- 20日(水) スイミング
- 25日(月) 英語
- 27日(水) スイミング
- 28日(木) 誕生会

運動会

日にち・・・10月7日(土) 時間・・・8:45集合
晴天・・・境木町公園グラウンド 雨天・・・権太坂小学校体育館
9月12日(火)・9月19日(火)・9月26日(火)・9月29日(金):ぶどう組のみ)
10月2日(月)にリハーサルを行いますので、ご協力をお願いします。

「絵本の見方、読み方、選び方」 講師：鳥取大学地域学部教授 塩野谷 齊先生

先日、境木保育園に塩野谷先生が来園され、絵本についてお話ししてくださいました。お家で絵本を読んであげる時や絵本の選び方の参考になればと思い、まとめてみました。

◇みなさん本を読んでいますか？

*家庭で、父母が本をよく読むことと、子どもの読書量は関係しています。そして、子どもの漢字の読字や語彙力とも関係しています。

◇絵本の選び方

*子どもも大人も楽しめること、何より読んであげる大人が楽しんでいることが大切・・・

- ①言葉に無駄がなく、リズムがいい。
- ②絵がストーリーに合っている。(怖い話なのに、かわいい絵は子どもが混乱します)
- ③言葉と絵が合っている(絵があることで、言葉以上のことが理解できる本)

◇絵本は、ベストセラーより、ロングセラー

*初版から20年経っている本がいい(奥付)を確認・・・長い時間をかけて、子ども、保護者から受け入れられてきた作品。まずは定評のある作品が安心です。

◇絵本の読み方

- ①感情を込めすぎず、あっさり読む。(子どもの思いを大切に・・・)
- ②感想は聞かない。(子どもの胸の中に残った感情を大切に・・・)
- ③裏表紙までしっかり見せる。(見返し、裏見返しも。そこに物語の続きがある時も・・・)
- ④ページをめくったら、微妙に間をおいて読む。読み終わったら微妙に間をおいてページをめくる。

◇子どもって、どうして同じ本を何度も読んでもらいたがるのだろう??

*大人は同じ本は内容がわかっているから、同じ本は面白くないと感じる・・・
子どもは、この絵本が面白いことを知っている、だからこの本がいい!と感じています。
～何度でも、読んであげてください。

絵本は、読ませるものでなく、読んであげるもの・・・

～自分で読むと、ストーリーの世界を楽しめない・・・
身近な大人の膝の上などで、ぬくもりを感じながら、絵本を読んでもらった記憶は、いつか、愛されていた記憶として思い出し、その後の人生の支えになっていくと思ひます。
忙しい日々の中、少し時間が作れたら・・・是非、絵本を1冊、読んであげて下さいね。

【保育園の衣類の貸し出しについて】

- ・回答率 50%
- ・現状通り 25%
- ・新しいものにして新しいものを返す 24%
- ・どちらでもよい 1%

という結果になりましたので、今まで通りの対応とさせていただきます。
よろしくお願ひいたします。(何かありましたらご相談ください)